

競合品目・競合企業リスト

令和 6年 10月 18日

申請 品目	メロキシン	申請 年月日	令和2年11月27日	申請 者名	エスエス製薬株式会社
----------	-------	-----------	------------	----------	------------

薬事審議会審議参加規程における、上記申請品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販 売 名 / 開 発 名	競 合 企 業 名
競合品目1	バファリンプレミアムDX	ライオン株式会社
競合品目2	ロキソニンSプレミアム	第一三共ヘルスケア株式会社
競合品目3	ナロンエースT	大正製薬株式会社

競 合 品 目 を 選 定 し た 理 由
競合品目として、申請品目の効能・効果である「関節痛・腰痛・肩こり痛の鎮痛」と同様の効能・効果を含む内服用の消炎鎮痛薬のうち、弊社製品を除いた売上 1 位のバファリンプレミアムDX、2 位のロキソニンSプレミアム、3 位のナロンエースTを選定した。なお、競合品目の売上順位については、同一ブランド内のシリーズ別品目の複数選択を避けるため、同一ブランド内のうち最も売上高の高い品目のみを代表品目として選択した。（例. バファリンの場合、売上高でバファリンプレミアムDXに続くバファリンAはロキソニンSプレミアムに比べ売上高が大きい、バファリンシリーズから複数選択するのではなくバファリンプレミアムDXのみを同ブランド内の競合品目として選択した。） 「バファリンプレミアムDX」はイブプロフェン、アセトアミノフェンなどを配合し、本品と同一の効能・効果を含む「(1)頭痛・肩こり痛・月経痛(生理痛)・腰痛・関節痛・神経痛・筋肉痛・咽喉痛・歯痛・抜歯後の疼痛・打撲痛・ねんざ痛・骨折痛・外傷痛・耳痛の鎮痛 (2)悪寒・発熱時の解熱」の効能・効果を持つ消炎鎮痛用内服薬であり、年間約 70 億 4848 万円(2023 年 1 月～2023 年 12 月)の販売実績があることより、本品の競合品として選定した。 「ロキソニンSプレミアム」はロキソプロフェンナトリウム水和物などを配合し、本品と同一の効能・効果を含む「○頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・腰痛・関節痛・神経痛・筋肉痛・肩こり

痛・耳痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛 ○悪寒・発熱時の解熱」の効能・効果を持つ消炎鎮痛用内服薬であり、年間約 43 億 2965 万円(2023 年 1 月～2023 年 12 月)の販売実績があることより、本品の競合品として選定した。

「ナロンエースT」はイブプロフェンなどを配合し、本品と同一の効能・効果を含む「◆頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・腰痛・肩こり痛・筋肉痛・関節痛・打撲痛・ねんざにともなう痛み(ねんざ痛)・骨折痛・外傷痛・神経痛・咽喉痛(のどの痛み)・耳痛の鎮痛 ◆悪寒(発熱によるさむけ)・発熱時の解熱」の効能・効果を持つ消炎鎮痛用内服薬であり、年間約 22 億 8701 万円(2023 年 1 月～2023 年 12 月)の販売実績があることより、本品の競合品として選定した。

影響品目・影響企業リスト

令和 6 年 10 月 25 日

申請 品目	カユピタ	申請 年月日	令和 5 年 12 月 25 日	申請 者名	小林製薬株式会社
----------	------	-----------	------------------	----------	----------

薬事審議会審議参加規程における、上記申請品目の審議により影響を受ける品目、企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販 売 名 / 開 発 名	影 響 企 業 名
影響品目1	ムヒパッチA1	株式会社 池田模範堂
影響品目2	新ウナコーワクール	興和株式会社
影響品目3	メンソレータムADクリームm	ロート製薬株式会社

影 響 品 目 を 選 定 し た 理 由
本申請品目は、有効成分としてジフェンヒドラミン、リドカイン、イソプロピルメチルフェノールを配合し、「湿疹・皮膚炎におけるかゆみ」を対象とした、本邦の鎮痒消炎薬で初めてのパップ剤である。 影響品目の選定にあたっては、かゆみに対する一般外用剤の市場について、株式会社富士経済一般用医薬品データブック 2023-2024 により調査を行った。 売上が上位のブランド、かつジフェンヒドラミンを含有とした製品として、「ムヒパッチA1」（テープ剤、承認年月日：2023 年 11 月 15 日、発売元：(株) 池田模範堂、製造発売元：(株) 大石膏盛堂）、「新ウナコーワクール」（承認年月日：2001 年 1 月 25 日、製造販売元：興和（株））、「メンソレータムADクリームm」（承認年月日：2012 年 5 月 10 日、製造販売元：ロート製薬（株））をそれぞれ影響品目として選定した。